忘れていませんか？
肺がん検診の精密検査

2021年がん死亡数の中で
肺がんによる死亡数は 男女合わせて１位 となっています。

ポイント１

●肺がんは早期には自覚症状がほとんどありません。
検診を受けてこそ初期の肺がんを見つけることができます。

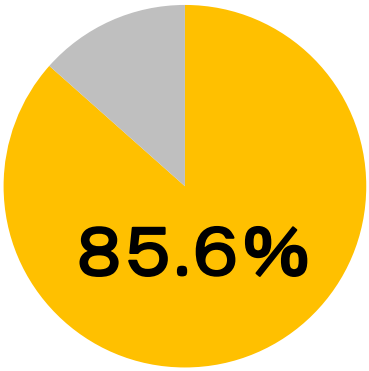
ポイント２

●肺がんは喫煙との関連が非常に大きいがんです。
タバコを吸わない人に比べて、吸う人が肺がんになるリスクは男性で4.4倍
女性で2.8倍高くなります。
タバコを吸わない方でも受動喫煙でリスクが高まることもわかっています。

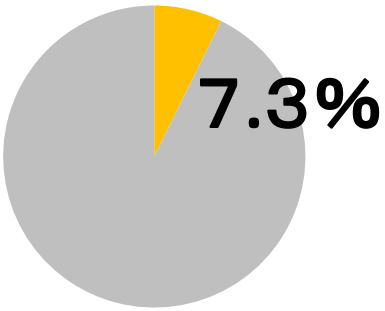
ポイント３

早期に発見すれば、生存率が高いがんです。

・肺がんを早期に発見した場合（Ⅰ期）の5年生存率



・肺がんを早期に発見できなかった場合（Ⅳ期）の5年生存率



【出典】全がん協加盟施設の生存率共同調査
（2011～2013年診断症例）

早期発見・早期治療で生存率は グン と高まります!!

自覚症状がなくても精密検査を受けることをお勧めします！